

## 懇談会概要

■開催日時：令和6年10月25日（金）16：30～17：40

■開催場所：千葉国道事務所 2階会議室

### ■出席者

- [委員長] 屋井 鉄雄 (東京科学大学特命教授・名誉教授)
- [委員] 小幡 純子 (日本大学大学院法務研究科教授) (WEB)
- 佐々木 淳 (東京大学大学院新領域創成科学研究科教授) (WEB)
- 白石 和泰 (TMI 総合法律事務所)
- 寺部 慎太郎 (東京理科大学創域理工学部社会基盤工学科教授)
- 中村 英夫 (日本大学理工学部土木工学科教授)
- [事務局] 関東地方整備局千葉国道事務所長 藤井 和久
- 千葉県県土整備部道路計画課長 横田 彰洋
- 千葉市建設局道路部道路部長 日暮 秀訓 (WEB)
- 市川市道路交通部長 米崎 勝則
- 船橋市建設局都市計画部長 (代理)都市計画課長 奥村 統一
- 習志野市都市環境部長 (代理)都市環境部次長 金坂 邦仁 (WEB)
- 市原市土木部長 須田 雅祥 (WEB)
- 浦安市都市政策部都市政策部長(代理)都市計画課長 平舘 亮一

### ■次第

- (1) 新湾岸道路の検討状況
- (2) 情報発信と意見聴取

### ■確認事項

- 「情報発信と意見聴取」について、以下の意見を踏まえてコミュニケーション活動を行っていくことを確認した。

### ■主な意見

- 環境に関心のある団体の中には反対の立場をとっている方もいるので、早い段階からご意見をもらっていくことが重要である。
- 環境への配慮が必要であるため、千葉県の環境部局や水産部局とも丁寧にコミュニケーション活動を実施していくことが重要である。
- 情報発信について、XなどのSNSも活用していくと良い。
- アンケート項目の選択肢の中の「生活環境の改善」や「生活環境への配慮」は、定義が広いので括弧書きで例示があると良い。
- オープンハウスは興味を持ってもらえるよう、施設の入口など多くの方の目にふれる場所で実施した方が良い。また、パネルだけではなく机や椅子も置いておくとコミュニケーションが取りやすくなる。
- 検討プロセスは国交省のガイドラインに沿って作られているため問題ない。
- パネル展示は、来訪者の多いアクアラインの海ほたるなどにも展示してはどうか。
- WISENET2050・政策集\*の概要をニューズレターに掲載すると良い。

※「WISENET2050・政策集」国土交通省道路局